

累積報告数・累積定当り報告数、疾病、都道府県別

2018年27週(07月02日～07月08日) 2018年07月12日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	428	0.09	1467	0.46	2037	0.64	7300	2.31	15824	5.00	1221	0.39
山梨県	-	-	1	0.04	16	0.67	31	1.29	94	3.92	3	0.13
中北	-	-	-	-	10	1.25	8	1.00	45	5.63	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	14	2.80	20	4.00	1	0.20
峡東	-	-	-	-	1	0.25	2	0.50	6	1.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	5	1.00	7	1.40	20	4.00	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年27週(07月02日～07月08日)コメント

咽頭結膜熱は、中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。これは、アデノウイルスが原因の急性感染症で、プール熱とも呼ばれます。接触や飛沫などで感染し、発熱、咽頭炎、結膜炎などを起こします。感染予防のため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

手足口病、ヘルパンギーナは中北保健所管内で多い報告数となっています。いわゆる夏かぜの代表的なウイルス感染症です。感染予防のため、手洗い、うがいを励行しましょう。

流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内で依然として多い報告数となっています。ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、手洗いを心がけ、タオルや点眼薬など感染者との共有は避けましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年27週(07月02日～07月08日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.92 / 定当
流行性角結膜炎	1.78 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29 / 定当
手足口病	1.13 / 定当

全国集計(2018年27週(07月02日～07月08日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.31 / 定当
手足口病	1.69 / 定当
ヘルパンギーナ	1.47 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年27週(07月02日～07月08日))

感染性胃腸炎	中北	5.63 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	7.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	2.80 / 定当
手足口病	中北	2.13 / 定当

2018年27週(07月02日～07月08日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	104	0.22	5	0.01	8	0.02
山梨県	1	0.10	2	0.20	-	-
中北	-	-	2	0.67	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定当り報告数、疾病、都道府県別

2018年28週(07月09日～07月15日)

2018年07月19日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	355	0.07	2194	0.70	2121	0.68	6971	2.22	14782	4.71	846	0.27
山梨県	2	0.05	3	0.13	17	0.71	28	1.17	94	3.92	3	0.13
中北	-	-	2	0.25	13	1.63	7	0.88	46	5.75	2	0.25
中北峡北	2	0.25	1	0.20	-	-	13	2.60	17	3.40	1	0.20
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1.00	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	4	0.80	7	1.40	26	5.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年28週(07月09日～07月15日)コメント

急性出血性結膜炎の報告数が中北保健所峡北支所管内で警報レベルとなりました。急性出血性結膜炎はエンテロウイルスによる激しい出血症状を伴う結膜炎です。また、流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内で依然として多い報告数となっています。ともに、ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

いわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患である、咽頭結膜熱(プール熱)、手足口病、ヘルパンギーナの報告数が多くなっています。感染予防のため、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】:急性出血性結膜炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年28週(07月09日～07月15日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.92 / 定当
ヘルパンギーナ	1.63 / 定当
手足口病	1.33 / 定当
流行性角結膜炎	1.22 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.17 / 定当

全国集計(2018年28週(07月09日～07月15日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.71 / 定当
ヘルパンギーナ	2.42 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.22 / 定当
手足口病	2.09 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年28週(07月09日～07月15日))

感染性胃腸炎	中北	5.75 / 定当
ヘルパンギーナ	中北峡北	2.80 / 定当
手足口病	富士・東部	2.20 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	5.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	2.60 / 定当

2018年28週(07月09日～07月15日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	78	0.16	1	0.00	7	0.01
山梨県	1	0.10	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年29週(07月16日～07月22日) 2018年07月26日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	273	0.06	2388	0.76	1727	0.55	4950	1.57	12090	3.84	896	0.28
山梨県	-	-	2	0.08	6	0.25	21	0.88	66	2.75	-	-
中北	-	-	2	0.25	2	0.25	2	0.25	32	4.00	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	16	3.20	10	2.00	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	3	0.60	2	0.40	20	4.00	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年29週(07月16日～07月22日)コメント

いわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患である、手足口病、ヘルパンギーナの報告数が増加しています。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

急性出血性結膜炎は中北保健所峡北支所管内で警報解除となりましたが、流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内で依然として多い報告数となっています。これらの疾患はともに、ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

夏休み期間に入りました。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年29週(07月16日～07月22日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	2.75 / 定当
手足口病	1.83 / 定当
流行性角結膜炎	1.44 / 定当

全国集計(2018年29週(07月16日～07月22日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.84 / 定当
ヘルパンギーナ	2.49 / 定当
手足口病	1.87 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.57 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年29週(07月16日～07月22日))

感染性胃腸炎	中北	4.00 / 定当
手足口病	中北峡北	4.60 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	6.00 / 定当

2018年29週(07月16日～07月22日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	80	0.17	1	0.00	5	0.01
山梨県	1	0.10	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定数当り報告数、疾病、都道府県別

2018年30週(07月23日～07月29日)

2018年08月09日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	266	0.05	3060	0.97	1735	0.55	4960	1.57	12714	4.03	792	0.25
山梨県	-	-	3	0.13	8	0.33	19	0.79	65	2.71	3	0.13
中北	-	-	3	0.38	3	0.38	3	0.38	33	4.13	3	0.38
中北峡北	-	-	-	-	2	0.40	9	1.80	11	2.20	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3.00	-	-
富士・東部	-	-	-	-	3	0.60	7	1.40	14	2.80	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年30週(07月23日～07月29日)コメント

ヘルパンギーナは中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で報告数が警報レベルとなりました。また、手足口病は中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内で多い報告数となっています。ヘルパンギーナ、手足口病はいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内で依然として多い報告数となっています。ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

夏休み期間中です。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:ヘルパンギーナ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年30週(07月23日～07月29日))で報告が多い疾病順

ヘルパンギーナ	5.83 / 定当
感染性胃腸炎	2.71 / 定当
流行性角結膜炎	1.67 / 定当
手足口病	1.50 / 定当

全国集計(2018年30週(07月23日～07月29日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.03 / 定当
ヘルパンギーナ	3.09 / 定当
手足口病	1.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.57 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年30週(07月23日～07月29日))

ヘルパンギーナ	中北峡北	10.4 / 定当
感染性胃腸炎	中北	4.13 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	6.00 / 定当
手足口病	峡東	2.50 / 定当

2018年30週(07月23日～07月29日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	5684	1.80	771	0.24	1527	0.48	9733	3.09
山梨県	36	1.50	12	0.50	7	0.29	140	5.83
中北	3	0.38	10	1.25	1	0.13	56	7.00
中北峡北	12	2.40	1	0.20	-	-	52	10.4
峡東	10	2.50	1	0.25	2	0.50	12	3.00
峡南	3	1.50	-	-	-	-	-	-
富士・東部	8	1.60	-	-	4	0.80	20	4.00

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年30週(07月23日～07月29日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	116	0.24	2	0	5	0.01
山梨県	3	0.30	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年31週(07月30日～08月05日) 2018年08月09日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	262	0.05	4180	1.33	1594	0.51	4532	1.44	12145	3.86	721	0.23
山梨県	-	-	4	0.17	3	0.13	15	0.63	68	2.83	3	0.13
中北	-	-	4	0.50	1	0.13	4	0.50	35	4.38	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	2	0.40	3	0.60
峡東	-	-	-	-	-	-	5	1.25	2	0.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	1	0.50	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.20	4	0.80	26	5.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年31週(07月30日～08月05日)コメント

ヘルパンギーナは中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しており、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内でも報告数が多くなっています。また、手足口病は中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。

ヘルパンギーナ、手足口病はいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

夏休み期間中です。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:ヘルパンギーナ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年31週(07月30日～08月05日))で報告が多い疾病順

ヘルパンギーナ	4.75 / 定当
感染性胃腸炎	2.83 / 定当
手足口病	1.42 / 定当

全国集計(2018年31週(07月30日～08月05日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.86 / 定当
ヘルパンギーナ	3.12 / 定当
手足口病	1.71 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.44 / 定当
RSウイルス感染症	1.33 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年31週(07月30日～08月05日))

ヘルパンギーナ	中北峡北	7.80 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	5.20 / 定当
手足口病	富士・東部	2.80 / 定当

2018年31週(07月30日～08月05日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	115	0.24	1	0.00	4	0.01
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定当り報告数、疾病、都道府県別

2018年32週(08月06日～08月12日) 2018年08月23日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	199	0.04	4409	1.43	1280	0.42	3659	1.19	10253	3.33	661	0.21
山梨県	-	-	3	0.13	-	-	10	0.42	49	2.04	2	0.08
中北	-	-	2	0.25	-	-	1	0.13	32	4.00	-	-
中北峡北	-	-	1	0.20	-	-	2	0.40	2	0.40	1	0.20
峡東	-	-	-	-	-	-	4	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	3	0.60	12	2.40	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年32週(08月06日～08月12日)コメント

ヘルパンギーナは中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しており、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。また、手足口病は中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。ヘルパンギーナ、手足口病はいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

夏休み期間中です。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:ヘルパンギーナ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年32週(08月06日～08月12日))で報告が多い疾病順

ヘルパンギーナ 4.83 / 定当
 感染性胃腸炎 2.04 / 定当
 手足口病 1.63 / 定当

全国集計(2018年32週(08月06日～08月12日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 3.33 / 定当
 ヘルパンギーナ 2.54 / 定当
 手足口病 1.45 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.19 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年32週(08月06日～08月12日))

ヘルパンギーナ 中北峡北 9.40 / 定当
 感染性胃腸炎 中北 4.00 / 定当
 手足口病 富士・東部 4.00 / 定当

2018年32週(08月06日～08月12日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	109	0.23	1	0.00	2	0.00
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年33週(08月13日～08月19日) 2018年08月23日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	191	0.04	4104	1.34	972	0.32	2553	0.83	7664	2.50	614	0.20
山梨県	-	-	7	0.29	4	0.17	14	0.58	22	0.92	2	0.08
中北	-	-	5	0.63	-	-	5	0.63	15	1.88	-	-
中北峡北	-	-	1	0.20	1	0.20	2	0.40	1	0.20	2	0.40
峡東	-	-	-	-	-	-	3	0.75	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	3	0.60	4	0.80	6	1.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年33週(08月13日～08月19日)コメント

ヘルパンギーナは中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で警報レベルを下回りましたが、富士・東部保健所管内では依然として多い報告数となっています。ヘルパンギーナはいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

夏休み期間中です。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年33週(08月13日～08月19日))で報告が多い疾病順
ヘルパンギーナ 1.75 / 定当

全国集計(2018年33週(08月13日～08月19日))で報告が多い疾病順
感染性胃腸炎 2.50 / 定当
ヘルパンギーナ 1.48 / 定当
RSウイルス感染症 1.34 / 定当
手足口病 1.00 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年33週(08月13日～08月19日))
ヘルパンギーナ 富士・東部 5.40 / 定当

2018年33週(08月13日～08月19日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3079	1.00	570	0.19	1052	0.34	4526	1.48
山梨県	13	0.54	8	0.33	3	0.13	42	1.75
中北	7	0.88	3	0.38	2	0.25	7	0.88
中北峡北	1	0.20	-	-	-	-	4	0.80
峡東	1	0.25	1	0.25	-	-	2	0.50
峡南	-	-	-	-	-	-	2	1.00
富士・東部	4	0.80	4	0.80	1	0.20	27	5.40

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年33週(08月13日～08月19日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	129	0.27	1	0	7	0.01
山梨県	6	0.60	-	-	1	0.10
中北	1	0.33	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年34週(08月20日～08月26日) 2018年08月30日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	169	0.03	4191	1.34	1037	0.33	3458	1.11	10186	3.26	707	0.23
山梨県	2	0.05	12	0.50	-	-	18	0.75	34	1.42	1	0.04
中北	2	0.14	3	0.38	-	-	6	0.75	18	2.25	-	-
中北峡北	-	-	6	1.20	-	-	11	2.20	1	0.20	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	2	1.00	-	-	-	-	1	0.50	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20	14	2.80	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年34週(08月20日～08月26日)コメント

伝染性紅斑は峡東保健所管内で報告数が多くなっています。また、ヘルパンギーナは富士・東部保健所管内で多い報告数となっています。感染予防のため、咳エチケットや手洗い、うがいを励行し、タオルの共用は避けましょう。

夏休み期間中に海外へ渡航され、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら、最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年34週(08月20日～08月26日))で報告が多い疾病順

ヘルパンギーナ 1.58 / 定当
 感染性胃腸炎 1.42 / 定当

全国集計(2018年34週(08月20日～08月26日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 3.26 / 定当
 ヘルパンギーナ 1.57 / 定当
 RSウイルス感染症 1.34 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.11 / 定当
 流行性角結膜炎 1.10 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年34週(08月20日～08月26日))

ヘルパンギーナ 富士・東部 3.00 / 定当
 感染性胃腸炎 富士・東部 2.80 / 定当

2018年34週(08月20日～08月26日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3105	0.99	988	0.32	1414	0.45	4896	1.57
山梨県	16	0.67	8	0.33	9	0.38	38	1.58
中北	4	0.50	2	0.25	3	0.38	11	1.38
中北峡北	4	0.80	-	-	3	0.60	7	1.40
峡東	1	0.25	4	1.00	1	0.25	5	1.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	7	1.40	2	0.40	2	0.40	15	3.00

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年34週(08月20日～08月26日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	442	0.14	8	0.01	757	1.10	7	0.01	24	0.05
山梨県	3	0.13	-	-	7	0.78	1	0.10	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	2	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	7	3.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

6～2

1～0.1

8～4

【注意報レベル】

3

2018年34週(08月20日～08月26日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	99	0.21	3	0.01	6	0.01
山梨県	3	0.30	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年35週(08月27日～09月02日) 2018年09月06日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	267	0.05	6609	2.11	995	0.32	3772	1.20	11185	3.57	551	0.18
山梨県	-	-	9	0.38	-	-	19	0.79	51	2.13	3	0.13
中北	-	-	4	0.50	-	-	7	0.88	21	2.63	2	0.25
中北峡北	-	-	1	0.20	-	-	6	1.20	4	0.80	-	-
峡東	-	-	3	0.75	-	-	3	0.75	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	-	-	3	0.60	22	4.40	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年35週(08月27日～09月02日)コメント

ヘルパンギーナは依然として中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。ヘルパンギーナはいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内でやや多い報告数となっています。ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

夏休み期間中に海外へ渡航され、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら、最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】：なし

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2018年35週(08月27日～09月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 2.13 / 定当
ヘルパンギーナ 1.83 / 定当

全国集計(2018年35週(08月27日～09月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 3.57 / 定当
RSウイルス感染症 2.11 / 定当
ヘルパンギーナ 1.70 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.20 / 定当
手足口病 1.17 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年35週(08月27日～09月02日))

感染性胃腸炎 富士・東部 4.40 / 定当
ヘルパンギーナ 富士・東部 4.80 / 定当

2018年35週(08月27日～09月02日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	110	0.23	4	0.01	9	0.02
山梨県	5	0.50	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	5	2.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年36週(09月03日～09月09日) 2018年09月13日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	338	0.07	7543	2.39	1045	0.33	4182	1.32	11767	3.72	704	0.22
山梨県	-	-	48	2.00	4	0.17	22	0.92	46	1.92	4	0.17
中北	-	-	40	5.00	3	0.38	4	0.50	20	2.50	-	-
中北峡北	-	-	5	1.00	-	-	14	2.80	6	1.20	1	0.20
峡東	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50
富士・東部	-	-	2	0.40	1	0.20	4	0.80	18	3.60	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年36週(09月03日～09月09日)コメント

RSウイルス感染症は、中北保健所管内で報告数が急増しています。主に秋から冬にかけて流行するウイルス性の呼吸器感染症で、症状は軽い風邪様から重い肺炎まで様々ですが、特に乳幼児では重症化しやすく注意が必要です。接触、飛沫により感染しますので、感染予防には咳エチケットの励行、手洗い、うがいが重要です。

手足口病は峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。また、ヘルパンギーナは中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。ヘルパンギーナ、手足口病はいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。感染予防のため手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】：なし

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2018年36週(09月03日～09月09日))で報告が多い疾病順

RSウイルス感染症	2.00 / 定点
感染性胃腸炎	1.92 / 定点
ヘルパンギーナ	1.71 / 定点
手足口病	1.25 / 定点
流行性角結膜炎	1.11 / 定点

全国集計(2018年36週(09月03日～09月09日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.72 / 定点
RSウイルス感染症	2.39 / 定点
ヘルパンギーナ	1.66 / 定点
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.32 / 定点
手足口病	1.13 / 定点

保健所別で報告が多い疾病順(2018年36週(09月03日～09月09日))

RSウイルス感染症	中北	5.00 / 定点
感染性胃腸炎	富士・東部	3.60 / 定点
ヘルパンギーナ	富士・東部	5.00 / 定点
手足口病	富士・東部	2.80 / 定点
流行性角結膜炎	富士・東部	3.50 / 定点

2018年36週(09月03日～09月09日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3580	1.13	1089	0.34	1554	0.49	5230	1.66
山梨県	30	1.25	8	0.33	6	0.25	41	1.71
中北	2	0.25	5	0.63	1	0.13	1	0.13
中北峡北	3	0.60	-	-	2	0.40	14	2.80
峡東	10	2.50	1	0.25	2	0.50	1	0.25
峡南	1	0.50	-	-	-	-	-	-
富士・東部	14	2.80	2	0.40	1	0.20	25	5.00
		5～2		2～1				6～2
		【警報レベル(開始～終息)】						
		【注意報レベル】						

2018年36週(09月03日～09月09日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	108	0.23	1	0	9	0.02
山梨県	4	0.40	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年37週(09月10日～09月16日) 2018年09月20日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	655	0.13	7712	2.46	1099	0.35	4320	1.38	11473	3.65	693	0.22
山梨県	1	0.02	66	2.75	1	0.04	24	1.00	76	3.17	2	0.08
中北	1	0.07	49	6.13	-	-	12	1.50	34	4.25	1	0.13
中北峡北	-	-	13	2.60	-	-	6	1.20	6	1.20	-	-
峡東	-	-	1	0.25	1	0.25	2	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	1	0.50	-	-	-	-	6	3.00	-	-
富士・東部	-	-	2	0.40	-	-	4	0.80	30	6.00	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年37週(09月10日～09月16日)コメント

RSウイルス感染症は、中北保健所管内で報告数が増加しています。主に秋から冬にかけて流行するウイルス性の呼吸器感染症で、症状は軽い風邪様から重い肺炎まで様々ですが、特に乳幼児では重症化しやすく注意が必要です。接触、飛沫により感染しますので、感染予防には咳エチケットの励行、手洗い、うがいが重要です。

手足口病は富士・東部保健所管内で報告数が増えています。また、ヘルパンギーナは中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数が増えています。ヘルパンギーナ、手足口病はいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。感染予防のため手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年37週(09月10日～09月16日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.17 / 定当
RSウイルス感染症	2.75 / 定当
ヘルパンギーナ	1.88 / 定当
手足口病	1.17 / 定当

全国集計(2018年37週(09月10日～09月16日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.65 / 定当
RSウイルス感染症	2.46 / 定当
ヘルパンギーナ	1.45 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.38 / 定当
手足口病	1.14 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年37週(09月10日～09月16日))

感染性胃腸炎	富士・東部	6.00 / 定当
RSウイルス感染症	中北	6.13 / 定当
ヘルパンギーナ	富士・東部	4.60 / 定当
手足口病	富士・東部	3.20 / 定当

2018年37週(09月10日～09月16日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	115	0.24	2	0	9	0.02
山梨県	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年38週(09月17日～09月23日) 2018年09月27日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	668	0.14	6605	2.11	864	0.28	3701	1.18	9867	3.15	678	0.22
山梨県	2	0.05	74	3.08	-	-	11	0.46	38	1.58	3	0.13
中北	-	-	47	5.88	-	-	3	0.38	15	1.88	3	0.38
中北峡北	-	-	23	4.60	-	-	4	0.80	6	1.20	-	-
峡東	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	2	0.22	3	0.60	-	-	4	0.80	14	2.80	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年38週(09月17日～09月23日)コメント

インフルエンザの報告がされ始めいています。報告数は少ないものの、注意が必要です。
RSウイルス感染症は中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で報告数が多くなっています。主に秋から冬にかけて流行するウイルス性の呼吸器感染症で、症状は軽い風邪様から重い肺炎まで様々ですが、特に乳幼児では重症化しやすく注意が必要です。接触、飛沫により感染しますので、感染予防には咳エチケットの励行、手洗い、うがいが重要です。
伝染性紅斑は中北保健所管内で報告数が多くなっています。また、ヘルパンギーナは富士・東部保健所管内で依然として報告数が多くなっています。感染予防のため手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年38週(09月17日～09月23日))で報告が多い疾病順

RSウイルス感染症	3.08 / 定当
感染性胃腸炎	1.58 / 定当
流行性角結膜炎	1.11 / 定当

全国集計(2018年38週(09月17日～09月23日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.15 / 定当
RSウイルス感染症	2.11 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.18 / 定当
ヘルパンギーナ	1.04 / 定当
流行性角結膜炎	1.02 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年38週(09月17日～09月23日))

RSウイルス感染症	中北	5.88 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	2.80 / 定当
流行性角結膜炎	中北峡北	2.00 / 定当

2018年38週(09月17日～09月23日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	116	0.24	-	-	6	0.01
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年39週(09月24日～09月30日) 2018年10月04日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	795	0.16	5378	1.7	739	0.23	3918	1.24	9458	2.99	733	0.23
山梨県	1	0.02	68	2.83	2	0.08	13	0.54	62	2.58	2	0.08
中北	1	0.07	34	4.25	-	-	3	0.38	31	3.88	1	0.13
中北峡北	-	-	33	6.60	-	-	7	1.40	3	0.60	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	1	0.25	4	1.00	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	2	0.40	2	0.40	23	4.60	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年39週(09月24日～09月30日)コメント

インフルエンザの報告が第37週から継続しています。報告数は少ないものの、引き続き注意が必要です。
RSウイルス感染症は中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で報告数が多くなっています。主に秋から冬にかけて流行するウイルス性の呼吸器感染症で、症状は軽い風邪様から重い肺炎まで様々ですが、特に乳幼児では重症化しやすく注意が必要です。接触、飛沫により感染しますので、感染予防のため咳エチケット、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年39週(09月24日～09月30日))で報告が多い疾病順

RSウイルス感染症	2.83 / 定当
感染性胃腸炎	2.58 / 定当

全国集計(2018年39週(09月24日～09月30日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	2.99 / 定当
RSウイルス感染症	1.70 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.24 / 定当
流行性角結膜炎	1.01 / 定当
手足口病	0.86 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年39週(09月24日～09月30日))

RSウイルス感染症	中北峡北	6.60 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	4.60 / 定当

2018年39週(09月24日～09月30日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	2709	0.86	880	0.28	1199	0.38	2667	0.84
山梨県	11	0.46	5	0.21	7	0.29	12	0.50
中北	1	0.13	3	0.38	2	0.25	1	0.13
中北峡北	3	0.60	-	-	3	0.60	2	0.40
峡東	-	-	1	0.25	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	7	1.40	1	0.20	2	0.40	9	1.80

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年39週(09月24日～09月30日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	121	0.25	4	0.01	3	0.01
山梨県	4	0.4	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年40週(10月01日～10月07日) 2018年10月11日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	848	0.17	4965	1.58	947	0.30	4631	1.47	10572	3.35	739	0.23
山梨県	1	0.02	58	2.42	1	0.04	28	1.17	55	2.29	4	0.17
中北	1	0.07	22	2.75	-	-	16	2.00	17	2.13	2	0.25
中北峡北	-	-	28	5.60	-	-	7	1.40	9	1.80	-	-
峡東	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.50	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	-	-	7	1.40	1	0.20	5	1.00	25	5.00	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年40週(10月01日～10月07日)コメント

インフルエンザの報告が第37週から継続しています。報告数は少ないものの、引き続き注意が必要です。また、伝染性紅斑は峡東保健所管内でやや多い報告数となっています。

RSウイルス感染症は中北保健所峡北支所管内で報告数が多くなっています。主に秋から冬にかけて流行するウイルス性の呼吸器感染症で、症状は軽い風邪様から重い肺炎まで様々ですが、特に乳幼児では重症化しやすく注意が必要です。接触、飛沫により感染しますので、感染予防のため咳エチケット、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年40週(10月01日～10月07日))で報告が多い疾病順

RSウイルス感染症	2.42 / 定当
感染性胃腸炎	2.29 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.17 / 定当

全国集計(2018年40週(10月01日～10月07日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.35 / 定当
RSウイルス感染症	1.58 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.47 / 定当
手足口病	1.08 / 定当
流行性角結膜炎	1.01 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年40週(10月01日～10月07日))

RSウイルス感染症	中北峡北	5.60 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	5.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北	2.00 / 定当

2018年40週(10月01日～10月07日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3404	1.08	1421	0.45	1367	0.43	2635	0.84
山梨県	7	0.29	13	0.54	8	0.33	12	0.50
中北	-	-	5	0.63	4	0.50	5	0.63
中北峡北	2	0.40	-	-	-	-	1	0.20
峡東	1	0.25	6	1.50	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	4	0.80	2	0.40	3	0.60	6	1.20

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年40週(10月01日～10月07日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	144	0.30	3	0.01	4	0.01
山梨県	4	0.40	1	0.10	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	1	0.50	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別
 2018年41週(10月08日～10月14日) 2018年10月18日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	617	0.12	3615	1.15	776	0.25	4078	1.29	9454	2.99	868	0.27
山梨県	3	0.07	37	1.54	2	0.08	23	0.96	59	2.46	4	0.17
中北	2	0.14	20	2.50	-	-	11	1.38	19	2.38	1	0.13
中北峡北	-	-	10	2.00	2	0.40	6	1.20	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	1	0.25	5	1.25	3	0.75
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	7	1.40	-	-	5	1.00	32	6.40	-	-

【注意報レベル】 30～10 10 3～1 8～4 20～12 2～1 1

2018年41週(10月08日～10月14日)コメント

インフルエンザの報告が第37週から継続しています。報告数は少ないものの、引き続き注意が必要です。
 また、伝染性紅斑が峡東保健所管内で40週から報告数の増加があり、警報レベルとなりました。
 マイコプラズマ肺炎は峡東保健所管内で急増しています。
 これらの感染予防のため咳エチケット、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】：伝染性紅斑(峡東保健所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2018年41週(10月08日～10月14日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 2.46 / 定当
 RSウイルス感染症 1.54 / 定当

全国集計(2018年41週(10月08日～10月14日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 2.99 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.29 / 定当
 RSウイルス感染症 1.15 / 定当
 手足口病 0.91 / 定当
 流行性角結膜炎 0.86 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年41週(10月08日～10月14日))

感染性胃腸炎 富士・東部 6.4 / 定当
 RSウイルス感染症 中北 2.5 / 定当

2018年41週(10月08日～10月14日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	158	0.33	2	0.00	5	0.01
山梨県	10	1.00	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	10	5.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年42週(10月15日～10月21日) 2018年10月25日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	955	0.19	3087	0.98	893	0.28	5300	1.68	11225	3.56	853	0.27
山梨県	1	0.02	25	1.04	-	-	41	1.71	72	3.00	7	0.29
中北	-	-	12	1.50	-	-	15	1.88	33	4.13	3	0.38
中北峡北	1	0.13	8	1.60	-	-	19	3.80	6	1.20	1	0.20
峡東	-	-	1	0.25	-	-	1	0.25	3	0.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	4	0.80	-	-	6	1.20	27	5.40	3	0.60
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年42週(10月15日～10月21日)コメント

インフルエンザの報告が第37週から継続しています。報告数は少ないものの、引き続き注意が必要です。
 峡東保健所管内では伝染性紅斑の警報レベルが継続しており、マイコプラズマ肺炎の報告数も多くなっています。
 これらの感染症予防のため、咳エチケット、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】:伝染性紅斑(峡東保健所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年42週(10月15日～10月21日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.71 / 定当
RSウイルス感染症	1.04 / 定当

全国集計(2018年42週(10月15日～10月21日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.56 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.68 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年42週(10月15日～10月21日))

感染性胃腸炎	富士・東部	5.40 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	3.80 / 定当
RSウイルス感染症	中北峡北	1.60 / 定当

2018年42週(10月15日～10月21日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3131	0.99	1209	0.38	1274	0.40	1653	0.52
山梨県	8	0.33	13	0.54	10	0.42	2	0.08
中北	5	0.63	4	0.50	6	0.75	-	-
中北峡北	2	0.40	1	0.20	1	0.20	-	-
峡東	-	-	6	1.50	2	0.50	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	2	0.40	1	0.20	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年42週(10月15日～10月21日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	153	0.32	3	0.01	2	0
山梨県	5	0.50	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年43週(10月22日～10月28日) 2018年11月08日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	963	0.19	2762	0.87	1037	0.33	6071	1.92	12316	3.89	878	0.28
山梨県	9	0.22	22	0.92	1	0.04	37	1.54	74	3.08	6	0.25
中北	2	0.14	9	1.13	1	0.13	11	1.38	24	3.00	2	0.25
中北峡北	7	0.88	2	0.40	-	-	18	3.60	8	1.60	-	-
峡東	-	-	1	0.25	-	-	-	-	11	2.75	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	10	2.00	-	-	8	1.60	28	5.60	3	0.60
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年43週(10月22日～10月28日)コメント

インフルエンザの報告数がやや増加しています。感染予防とその対応について、感染症情報センターホームページに掲載していますので参考して下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内の警報レベルは継続しており、富士・東部保健所管内でも報告数が多くなっています。これらの感染症予防のため、咳エチケット、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】：伝染性紅斑(峡東保健所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2018年43週(10月22日～10月28日))で報告が多い疾病順
 感染性胃腸炎 3.08 / 定点
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.54 / 定点

全国集計(2018年43週(10月22日～10月28日))で報告が多い疾病順
 感染性胃腸炎 3.89 / 定点
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.92 / 定点

保健所別で報告が多い疾病順(2018年43週(10月22日～10月28日))
 感染性胃腸炎 富士・東部 5.60 / 定点
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 3.60 / 定点

2018年43週(10月22日～10月28日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3045	0.96	1600	0.51	1311	0.41	1139	0.36
山梨県	8	0.33	21	0.88	9	0.38	2	0.08
中北	1	0.13	6	0.75	4	0.50	-	-
中北峡北	3	0.60	1	0.20	1	0.20	-	-
峡東	-	-	9	2.25	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	4	0.80	5	1.00	4	0.80	2	0.40

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年43週(10月22日～10月28日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	174	0.36	2	0.00	3	0.01
山梨県	5	0.50	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年44週(10月29日～11月04日) 2018年11月08日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1029	0.21	1960	0.62	1101	0.35	6003	1.90	13101	4.14	1007	0.32
山梨県	9	0.22	26	1.08	2	0.08	26	1.08	70	2.92	8	0.33
中北	8	0.57	14	1.75	1	0.13	10	1.25	30	3.75	5	0.63
中北峡北	-	-	7	1.40	-	-	9	1.80	6	1.20	1	0.20
峡東	1	0.14	1	0.25	-	-	1	0.25	7	1.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	4	0.80	1	0.20	6	1.20	24	4.80	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年44週(10月29日～11月04日)コメント

インフルエンザの報告数が43週以降やや増加しています。感染予防とその対応について、感染症情報センターホームページに掲載していますので参考にして下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内の警報レベルは継続しており、中北保健所管内でも報告数が多くなっています。これらの感染症予防のため、咳エチケット、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】：伝染性紅斑(峡東保健所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2018年44週(10月29日～11月04日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 2.92 / 定当
RSウイルス感染症 1.08 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.08 / 定当

全国集計(2018年44週(10月29日～11月04日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 4.14 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.90 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年44週(10月29日～11月04日))

感染性胃腸炎 富士・東部 4.80 / 定当
RSウイルス感染症 中北 1.75 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 1.80 / 定当

2018年44週(10月29日～11月04日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	147	0.31	3	0.01	7	0.01
山梨県	4	0.40	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年45週(11月05日～11月11日) 2018年11月15日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1705	0.35	1880	0.60	1415	0.45	7671	2.43	17200	5.44	1208	0.38
山梨県	7	0.17	13	0.54	3	0.13	34	1.42	118	4.92	6	0.25
中北	4	0.29	3	0.38	3	0.38	8	1.00	58	7.25	2	0.25
中北峡北	2	0.25	4	0.80	-	-	14	2.80	9	1.80	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	1	0.25	11	2.75	2	0.50
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	6	1.20	-	-	11	2.20	37	7.40	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年45週(11月05日～11月11日)コメント

インフルエンザの報告が37週から継続しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページから確認できますので参考にして下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内の警報レベルは継続しており、中北保健所管内でも報告数が多くなっています。また、感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数がやや多くなっています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】:伝染性紅斑(峡東保健所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年45週(11月05日～11月11日))で報告が多い疾病順
 感染性胃腸炎 4.92 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.42 / 定当

全国集計(2018年45週(11月05日～11月11日))で報告が多い疾病順
 感染性胃腸炎 5.44 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.43 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年45週(11月05日～11月11日))
 感染性胃腸炎 富士・東部 7.40 / 定点
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 2.80 / 定点

2018年45週(11月05日～11月11日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	2389	0.76	2030	0.64	1459	0.46	658	0.21
山梨県	5	0.21	16	0.67	11	0.46	2	0.08
中北	3	0.38	8	1.00	7	0.88	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	-	-
峡東	-	-	7	1.75	1	0.25	1	0.25
峡南	1	0.50	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	1	0.20	2	0.40	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年45週(11月05日～11月11日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	166	0.35	1	0.00	10	0.02
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年46週(11月12日～11月18日) 2018年11月22日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1885	0.38	1762	0.56	1644	0.52	7660	2.43	18672	5.91	1452	0.46
山梨県	10	0.24	8	0.33	2	0.08	39	1.63	110	4.58	13	0.54
中北	4	0.29	2	0.25	-	-	3	0.38	47	5.88	8	1.00
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	14	2.80	16	3.20	2	0.40
峡東	2	0.29	-	-	-	-	6	1.50	8	2.00	-	-
峡南	3	1.00	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	1	0.11	6	1.20	1	0.20	16	3.20	36	7.20	3	0.60
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年46週(11月12日～11月18日)コメント

インフルエンザの報告が37週から継続しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページから確認できますので参考して下さい。

水痘は中北保健所管内で注意報レベルとなりました。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内の警報は解除となりましたが、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。また、感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数が増えています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】：なし

【今週の注意報】：水痘(中北保健所管内)

山梨県集計(2018年46週(11月12日～11月18日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 4.58 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.63 / 定当

全国集計(2018年46週(11月12日～11月18日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.91 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.43 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年46週(11月12日～11月18日))

感染性胃腸炎 富士・東部 7.20 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 富士・東部 3.20 / 定当

2018年46週(11月12日～11月18日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	167	0.35	4	0.01	9	0.02
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年47週(11月19日～11月25日) 2018年11月29日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	2572	0.52	1595	0.50	1640	0.52	7581	2.40	18951	6.00	1348	0.43
山梨県	5	0.12	8	0.33	4	0.17	38	1.58	83	3.46	13	0.54
中北	3	0.21	-	-	2	0.25	12	1.50	35	4.38	5	0.63
中北峡北	-	-	1	0.20	1	0.20	14	2.80	11	2.20	2	0.40
峡東	2	0.29	1	0.25	-	-	2	0.50	4	1.00	5	1.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
富士・東部	-	-	6	1.20	1	0.20	10	2.00	32	6.40	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年47週(11月19日～11月25日)コメント

インフルエンザの報告が37週から継続しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページから確認できますので参考して下さい。

水痘は中北保健所管内では注意報レベルを下回りましたが、新たに峡東保健所管内で注意報レベルとなりました。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

伝染性紅斑、流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。また、感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数がやや多くなっています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:水痘(峡東保健所管内)

山梨県集計(2018年47週(11月19日～11月25日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 3.46 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.58 / 定当

全国集計(2018年47週(11月19日～11月25日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 6.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.40 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年47週(11月19日～11月25日))

感染性胃腸炎 富士・東部 6.40 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 2.80 / 定当

2018年47週(11月19日～11月25日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	2059	0.65	2070	0.65	1245	0.39	460	0.15
山梨県	3	0.13	10	0.42	10	0.42	-	-
中北	2	0.25	3	0.38	5	0.63	-	-
中北峡北	-	-	1	0.20	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	5	1.00	4	0.80	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年47週(11月19日～11月25日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	349	0.11	3	0.00	569	0.82	8	0.02	8	0.02
山梨県	3	0.13	-	-	8	0.89	1	0.10	1	0.10
中北	1	0.13	-	-	1	0.33	1	0.33	1	0.33
中北峡北	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	-	-	7	3.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

6～2

1～0.1

8～4

【注意報レベル】

3

2018年47週(11月19日～11月25日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	157	0.33	1	0.00	16	0.03
山梨県	4	0.40	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年48週(11月26日～12月02日) 2018年12月06日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	4599	0.93	1578	0.50	2068	0.66	8738	2.77	24907	7.89	1922	0.61
山梨県	7	0.17	3	0.13	1	0.04	35	1.46	127	5.29	8	0.33
中北	3	0.21	1	0.13	-	-	5	0.63	63	7.88	2	0.25
中北峡北	-	-	2	0.40	-	-	12	2.40	14	2.80	1	0.20
峡東	3	0.43	-	-	-	-	-	-	11	2.75	-	-
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.20	18	3.60	39	7.80	5	1.00
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年48週(11月26日～12月02日)コメント

インフルエンザは、報告数は少ないものの37週から継続しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考して下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で警報レベルとなりました。ウイルス感染による紅斑を主症状とする発疹性疾患で、「リンゴ病」とも言われます。潜伏期は4～15日で、幼少児(2～12歳)に多いものの、乳児、成人が罹患することもあります。発熱、関節痛、咽頭痛などがみられることもありますが、一般に予後は良好です。

水痘は峡東保健所管内では注意報レベルを下回りましたが、新たに富士・東部保健所管内で注意報レベルとなりました。ウイルスによって引き起こされる発疹性の感染症で、「みずぼうそう」とも言われます。空気感染、飛沫感染、接触感染によって広がりますが、ワクチン接種による予防が可能です。詳しくはお住まいの市町村予防接種担当窓口、各保健所にお問い合わせ下さい。

感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数がやや多くなっています。これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】:伝染性紅斑(峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:水痘(富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2018年48週(11月26日～12月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.29 / 定当
伝染性紅斑 1.63 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.46 / 定当

全国集計(2018年48週(11月26日～12月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 7.89 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.77 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年48週(11月26日～12月02日))

感染性胃腸炎 中北 7.88 / 定当
伝染性紅斑 富士・東部 3.20 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 富士・東部 3.60 / 定当

2018年48週(11月26日～12月02日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1987	0.63	2747	0.87	1388	0.44	357	0.11
山梨県	1	0.04	39	1.63	8	0.33	2	0.08
中北	1	0.13	12	1.50	1	0.13	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	-	-
峡東	-	-	11	2.75	2	0.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	16	3.20	4	0.80	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年48週(11月26日～12月02日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	209	0.44	3	0.01	20	0.04
山梨県	4	0.40	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年49週(12月03日～12月09日) 2018年12月13日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	8438	1.70	1609	0.51	2085	0.66	9682	3.07	27974	8.86	1905	0.60
山梨県	21	0.51	1	0.04	1	0.04	39	1.63	127	5.29	13	0.54
中北	6	0.43	-	-	-	-	9	1.13	62	7.75	2	0.25
中北峡北	1	0.13	1	0.20	-	-	16	3.20	9	1.80	4	0.80
峡東	14	2.00	-	-	-	-	-	-	15	3.75	4	1.00
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.20	14	2.80	40	8.00	3	0.60
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年49週(12月03日～12月09日)コメント

インフルエンザは37週から報告が継続していますが、峡東保健所管内では定点当たり報告数が2.0とやや増加しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にして下さい。

伝染性紅斑は峡東保健所管内で警報レベルを下回りましたが、富士・東部保健所管内では警報レベルが継続しており、中北保健所管内でも報告数が多くなっています。

水痘は、峡東保健所管内で再び注意報レベルとなり、中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内でも報告数が多くなっています。

感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数が増えています。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内で報告数が増えています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

【今週の警報】：伝染性紅斑(富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】：水痘(峡東保健所管内)

山梨県集計(2018年49週(12月03日～12月09日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.29 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.63 / 定当
伝染性紅斑	1.50 / 定当

全国集計(2018年49週(12月03日～12月09日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	8.86 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.07 / 定当
インフルエンザ	1.70 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年49週(12月03日～12月09日))

感染性胃腸炎	富士・東部	8.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	3.20 / 定当
伝染性紅斑	富士・東部	3.80 / 定当

2018年49週(12月03日～12月09日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1943	0.62	3026	0.96	1317	0.42	335	0.11
山梨県	4	0.17	36	1.50	4	0.17	1	0.04
中北	1	0.13	12	1.50	1	0.13	-	-
中北峡北	1	0.20	2	0.40	-	-	-	-
峡東	-	-	2	0.50	1	0.25	-	-
峡南	-	-	1	0.50	-	-	-	-
富士・東部	2	0.40	19	3.80	2	0.40	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年49週(12月03日～12月09日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	178	0.37	3	0.01	19	0.04
山梨県	3	0.30	-	-	1	0.10
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年50週(12月10日～12月16日) 2018年12月20日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	16589	3.35	1705	0.54	2308	0.73	9362	2.96	29208	9.24	1987	0.63
山梨県	95	2.32	4	0.17	2	0.08	41	1.71	159	6.63	4	0.17
中北	29	2.07	1	0.13	1	0.13	15	1.88	60	7.50	1	0.13
中北峡北	39	4.88	-	-	-	-	15	3.00	29	5.80	1	0.20
峡東	19	2.71	2	0.50	-	-	2	0.50	18	4.50	-	-
峡南	1	0.33	-	-	-	-	-	-	5	2.50	-	-
富士・東部	7	0.78	1	0.20	1	0.20	9	1.80	47	9.40	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年50週(12月10日～12月16日)コメント

インフルエンザは県全体の定点当たり報告数が2.32となりました。流行期入りの目安となる1.00を上回ったことから、県内はインフルエンザの流行期に入ったと考えられます。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にして下さい。

伝染性紅斑は新たに峡南保健所管内で警報レベルとなりました。富士・東部保健所管内の警報レベルは継続しており、峡東保健所管内では報告数が多くなっています。

感染性胃腸炎は中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数がやや多くなっています。また、流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

また、年末年始に海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症にかからないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当ホームページ内の「海外へ渡航される皆様へ！」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にして下さい。

【今週の警報】:伝染性紅斑(峡南保健所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年50週(12月10日～12月16日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.63 / 定当
インフルエンザ	2.32 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.71 / 定当
伝染性紅斑	1.33 / 定当
流行性角結膜炎	1.22 / 定当

全国集計(2018年50週(12月10日～12月16日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	9.24 / 定当
インフルエンザ	3.35 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.96 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年50週(12月10日～12月16日))

感染性胃腸炎	富士・東部	9.40 / 定当
インフルエンザ	中北峡北	4.88 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	3.00 / 定当
伝染性紅斑	富士・東部	4.40 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	5.00 / 定当

2018年50週(12月10日～12月16日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1936	0.61	2776	0.88	1234	0.39	299	0.09
山梨県	7	0.29	32	1.33	4	0.17	2	0.08
中北	1	0.13	1	0.13	3	0.38	1	0.13
中北峡北	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-
峡東	3	0.75	4	1.00	1	0.25	-	-
峡南	-	-	4	2.00	-	-	-	-
富士・東部	1	0.20	22	4.40	-	-	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】
【注意報レベル】

5～2

2～1

6～2

2018年50週(12月10日～12月16日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	146	0.30	-	-	18	0.04
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年51週(12月17日～12月23日) 2018年12月27日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	39589	8.05	1715	0.55	2198	0.70	10186	3.25	31686	10.1	2310	0.74
山梨県	191	4.66	9	0.38	2	0.08	63	2.63	201	8.38	8	0.33
中北	54	3.86	2	0.25	1	0.13	14	1.75	82	10.3	2	0.25
中北峡北	48	6.00	4	0.80	-	-	30	6.00	30	6.00	2	0.40
峡東	22	3.14	3	0.75	-	-	6	1.50	25	6.25	2	0.50
峡南	5	1.67	-	-	-	-	-	-	6	3.00	-	-
富士・東部	62	6.89	-	-	1	0.20	13	2.60	58	11.6	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年51週(12月17日～12月23日)コメント

インフルエンザの定点当たり報告数が全ての保健所管内で増加しています。県内は流行期入りの目安となる1.00を前週から上回っており、インフルエンザの流行期に入ったと考えられます。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にしてください。

伝染性紅斑は峡南保健所管内では警報レベルを下回りましたが、富士・東部保健所管内では警報レベルが継続しています。

感染性胃腸炎は全ての保健所管内で報告数が増加しており、特に中北保健所管内、富士・東部保健所管内で多くなっています。

また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で報告数が多くなっています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。また、年末年始に海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症にかからないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当ホームページ内の「海外へ渡航される皆様へ！」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:伝染性紅斑(富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年51週(12月17日～12月23日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	8.38 / 定当
インフルエンザ	4.66 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.63 / 定当
伝染性紅斑	1.25 / 定当
流行性角結膜炎	1.11 / 定当

全国集計(2018年51週(12月17日～12月23日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	10.1 / 定当
インフルエンザ	8.05 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.25 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年51週(12月17日～12月23日))

感染性胃腸炎	富士・東部	11.6 / 定当
インフルエンザ	富士・東部	6.89 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	6.00 / 定当
伝染性紅斑	富士・東部	4.60 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	2.50 / 定当

2018年51週(12月17日～12月23日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1561	0.50	2886	0.92	1178	0.38	198	0.06
山梨県	11	0.46	30	1.25	4	0.17	-	-
中北	3	0.38	5	0.63	2	0.25	-	-
中北峡北	2	0.40	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	2	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	6	1.20	23	4.60	2	0.40	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年51週(12月17日～12月23日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	173	0.36	1	0	30	0.06
山梨県	5	0.50	-	-	-	-
中北	3	1.00	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年52週(12月24日～12月30日) 2019年01月08日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	54517	11.2	1720	0.55	1777	0.57	6854	2.20	23624	7.58	1697	0.54
山梨県	304	7.41	2	0.08	3	0.13	39	1.63	133	5.54	4	0.17
中北	100	7.14	1	0.13	2	0.25	9	1.13	60	7.50	1	0.13
中北峡北	45	5.63	-	-	1	0.20	9	1.80	17	3.40	1	0.20
峡東	47	6.71	1	0.25	-	-	5	1.25	21	5.25	-	-
峡南	18	6.00	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	94	10.4	-	-	-	-	16	3.20	32	6.40	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		2～1	
【注意報レベル】	10										1	

2018年52週(12月24日～12月30日)コメント

インフルエンザは富士・東部保健所管内で注意報レベル基準値である10.0を超え、インフルエンザ注意報レベルとなりました。県内は第50週(平成30年12月10～12月16日)から流行期入りしており、定点当たり報告数が増加しています。予防対策等について、当センターホームページのトップページ「インフルエンザ予防と対応」から確認できますので参考にして下さい。

伝染性紅斑は富士・東部保健所管内の警報レベルは継続しており、峡東保健所管内で報告数が多くなっています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は富士・東部保健所管内で報告数が増えています。

これらの感染症予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。また、年末年始に海外へ渡航され、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず伝えて下さい。詳しくは当ホームページ内の「海外へ渡航される皆様へ！」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考して下さい。

【今週の警報】:伝染性紅斑(富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】:インフルエンザ(富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2018年52週(12月24日～12月30日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	7.41 / 定当
感染性胃腸炎	5.54 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.63 / 定当
伝染性紅斑	1.29 / 定当

全国集計(2018年52週(12月24日～12月30日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	11.2 / 定当
感染性胃腸炎	7.58 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.20 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年52週(12月24日～12月30日))

インフルエンザ	富士・東部	10.4 / 定当
感染性胃腸炎	中北	7.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	富士・東部	3.20 / 定当
伝染性紅斑	富士・東部	3.40 / 定当

2018年52週(12月24日～12月30日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	987	0.32	2168	0.70	972	0.31	117	0.04
山梨県	8	0.33	31	1.29	2	0.08	-	-
中北	3	0.38	7	0.88	1	0.13	-	-
中北峡北	1	0.20	2	0.40	1	0.20	-	-
峡東	1	0.25	5	1.25	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	3	0.60	17	3.40	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年52週(12月24日～12月30日)

	流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	308	0.10	14	0.02	551	0.81	11	0.02	10	0.02
山梨県	3	0.13	1	0.11	7	0.78	-	-	-	-
中北	-	-	1	0.33	2	0.67	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-
峡東	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	2	0.40	-	-	3	1.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

6～2

1～0.1

8～4

【注意報レベル】

3

2018年52週(12月24日～12月30日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	156	0.33	1	0	25	0.05
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
中北	1	0.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】